

キャンプレポート「もりっこ④」

開催日：平成31年3月10日（土）10:30～14:30

場 所：神奈川県立足柄ふれあいの村

◆企画への「おもい」◆

冬から春へ移り変わるこの季節。まだまだ、寒い日もありますが、村の自然は少しずつ緑を増していきます。見て、触って、においを嗅いで、食べてみて。親子で自然を満喫しましょう。

◆主な活動プログラム◆

～春みつけ森探検～

であいのつどい→森さんぽで春の自然さがし→昼食→春のおやつ作り(ヨモギ団子)

→さよならのつどい

活動の様子



自然観察にさあ出発。小さな春を見つけよう。



クスの葉っぱ。どんなにおいかな？嗅いでみよう。



まだ冬の名残が見られる広場。生き物の姿は見れるかな？



ヨモギが採れたよ！！お団子にしよう！！



ヨモギを茹でると明るい緑色に。きれいだねー。



すり鉢でヨモギをつぶします。上手にできるかな？



粉にヨモギをまぜてお団子にするよ。きれいに丸まるかな？



お団子を茹でます。出来上がりまでもう少し！！



餡子やきな粉をつけて、いただきますーす！！

～参加者の声～（アンケートより抜粋）

- ・葉っぱの味や、においを嗅いだり、ヨモギ摘みなどなかなかできないので良かったと思う。ヨモギ団子も意外と簡単に作れておいしかった。
- ・かまどで火をおこして料理をしたり、森で生き物を探したり、短時間で充実した体験ができました。
- ・自然と触れあえたこと、お団子を作って食べられたこと、子ども達との良い思い出になりました。

～企画担当者からのコメント～

春のぽかぽか陽気とはいかず。すっきりしない空模様と相談しながらの開催になりました。そんな中でも子ども達は元気いっぱい。その元気が空に届いたか、無事に最後まで屋外で事業を実施することができました。ヨモギ団子美味しかったね。新年度もたくさんの事業を開催いたしますので是非遊びに来てください。